

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価集計

R1. 8月実施 配布:7人 回答7人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	2	4	1	・見守りだけであれば足りているが、特性に応じた活動の提供をするには足りていないと感じる。 ・日曜日の職員が足りず、受け入れを調整している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	1	・車椅子利用の方が2階(ブレイルーム)へ移動できない。 ・駐車場の砂利のため、車いすの利用者の散歩が大変。舗装が必要。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	0	0	7	・放課後デイとしての目標設定や振り返りは行っていない。非常勤職員も含め、PDCAサイクルを取り入れ、業務改善を図る必要がある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	3	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	・ホームページにて公表している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	7	・外部評価は行ったことがない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2	0	・研修の機会は設定されているが、支援時間と重なることが多く、参加できないことが多い。 ・土日も営業しているので、土日の研修に出ようとすると、現場に穴をあけることになるので、躊躇してしまう。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	3	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	0	7	・子ども支援部会で市共通で使用できるアセスメントシートを検討中。完成次第、使用予定。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2	2	・担当者に委ねることが多い。時間を確保し、内容を精査したり、検討する場が必要。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	3	1	・担当者に委ねることが多い。時間を確保し、内容を精査したり、検討する場が必要。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	5	1	・1日利用の日にはなるべく行事を入れるようにしている。行事のねらい、個々の目標にも意識して取り組んでいる。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	3	1	・活動を提供できている利用者に偏りがあると思う。それぞれの専門性などあると思うが、どの利用者にも活動を提供できたらと思う。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	4	1	・その日に行いたい活動(工作、ボードゲームなど)について具体的に打ち合わせが必要。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	0	7	・支援終了後の打ち合わせは行っていない。 ・勤務時間の関係で、全員揃ってはできないが、日誌や引継ぎに利用者の様子や引継ぎ事項を残している。それらの記録を読むことで情報を共有している。	

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	3	0	・10月と3月にモニタリング会議を行なっている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	4	1	・職員への周知が足りない。 ・提供できていない利用者がいる。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2	0	・基本的に担当者が出席。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1	0	・下校時刻や利用者の様子など、学校と密にコミュニケーションを図っていきたい。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	6	※受け入れ実績なし。 ・土日に医務が不在のため、受け入れるならば土日の体制を整える必要がある。 ・未回答1
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4	1	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	4	0	・全員ではないが、必要な方については実施。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	7	・希望しない保護者がいるため、その点は留意する必要があるが、代休日や長期休暇などを利用して、近くの事業所や小学校との交流機会を設けても良いのではと思う。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	0	0	・担当職員が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	・連絡帳にてその日の様子を伝えたり、送迎時に保護者に伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	2	・保護者懇親会などの機会にできると良いと思う。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1	0	・契約時や問い合わせがあった時に説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2	0	・放課後等デイ職員だけでは解決が困難なケースもある。職員のスキルアップも必要であるが、事業所内で課題を抱え込まずに、医療機関や相談員など他機関につなげることも必要だと思う。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	2	0	・父母会はないが、年2回保護者懇親会を実施している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	0	・年6回通信を発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	1	0	・契約時に機関紙やホームページに写真を掲載してもよいか確認している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	0	0	・法人として行なっている。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	0	0	7	・防犯マニュアル、感染症マニュアル未作成。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	・年に1、2回避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0	・研修の機会を確保しているが、パート職員を含めた全職員が参加できていない。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	1	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	・契約時に食物アレルギーの有無を確認している。食物アレルギーのある利用者については、医師の指示に基づいた食事提供を行なっている。 ※現在、対象者なし。※未回答1
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	4	0	・事例集は作成していないが、インシデント・アクシデントレポートが提出された場合には、都度回覧し、全職員が回覧することになっている。